

# 議事録



|     |                    |       |         |
|-----|--------------------|-------|---------|
| テーマ | 大阪協会 令和元年7月理事会     | No.   |         |
| 日時  | 令和元年7月24日（水曜日）     | 19:00 | ～ 20:30 |
| 場所  | 大阪産業創造館 6階会議室      |       |         |
| 出席者 | 参加 30クラブ （欠席 0クラブ） |       |         |
| 資料  |                    |       |         |

## 内 容

### ■協会長挨拶

- 皆さんこんばんは。本日、近畿地方の梅雨明けが発表されましたが、南海上に低気圧が発生しているので、もう少しの間、不安定な天候が続くと思われます。ご注意ください。

6月から7月にかけて東西投げ釣り100人会、クラブ混合杯、夏季SC通信大会と行事が続き、東西投げ釣り100人会では選手14名、役員2名の方が参加し、皆様には受付等のご協力をいただき、無事に終了しました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

### ■第109回全日本キス投げ釣り選手権大会の賞品授与

- 全日本キスの入賞者およびラッキー賞の当選者に賞品が授与された。

### ■7月連盟本部役員会・常任理事会報告（池田 協会長）

- 安全面の質問（ライフジャケットの着用について）

「ライフジャケットの着用については、渡船、磯場では着用、砂浜では着用が望ましいとなっていますが、事故防止規定では渡船や磯およびその他の釣り場では必ず着用となっているので、全キスや全カレイの大会でも統一すれば良いのでは」という意見がありました。全キス、全カレイの大会だけで無く、釣場での救命具の着用は当たり前であり、砂浜でも危険と感じた場合は着用することが連盟で決まっています。

この件については、全カレイの大会までに罰則を含めて検討することになりました。

- 事故報告について

被災者は愛知協会の59歳の方で、発生場所は愛知県あま市木曾川左岸です。状況は、堤防道路より河川敷に降りる際、階段のつもりが斜面であったため、勢いが付いて平坦な場所まで走ってしまい転倒してしまったという事象です。原因は、何時ものポイントで慣れていたが、階段と思っていた所がずれていた。また、暗かったこともあり、自身の不注意だったとのこと。釣り開始後に忘れ物を取りに戻り、斜面がコンクリートだったので、無理に止まるとその場で転倒すると思い、そのまま駆け下りたそうです。怪我の状態は、肩鎖関節脱臼で全治1か月ということ。今の季節は夜釣りが多くなってくると思います。暗い中、足元には十分注意をしていただきたい。

- 第51回クラブ対抗キス 大会成績報告について（PJ:大阪協会 上野）

6月2日に京丹後市で開催し、50チーム139名が熱戦を繰り広げ、無事終了しました。昨年に比べて約7倍の釣果があり、1Kgを超える方もありましたが、小型のキスが多く、少し残念な結果ではありました。一昨年に比べると釣果も上がってきたので少し安心しました。

団体戦の優勝は、兵庫協会が6年連続優勝の快挙でした。また、野村会計部長より収支報告が行われ、収入382,000円、支出369,400円で、剰余金12,600円が発生した旨の報告が承認されました。

- 第110回全日本キス投げ釣り選手権大会について（PJ:島根協会 西村）

大会当日は、低気圧の接近により荒天の中での大会となりましたが、事故の報告も無く無事に終了しました。エントリーは、24協会 169クラブ、1173名（少・女 23名）で、実参加者は915名でした。

成績は、本賞で同寸の方が2名おられ、総匹数の多かった中部協会 三河サーフの稲垣武利さんが優勝されました。また、他魚の部では広島協会 広島リールクラブの三戸庸行さんがヒラメ73.0cm（1.217P）で優勝されました。

- 第42回東西投げ釣り選抜100人の会 報告および成績について (PL:北陸協会 三上)  
来年度の成績の連絡方法について、これまでは競技会場から集計先のホテルへ電話連絡で行っていましたが、次回より時間短縮を図るため、成績表を写真撮影し、スマートフォンにて送信する方法を検討したいと思っています。
- 全日本オープンSC大会について  
8月25日(日) 広島県森林公園で開催されます。13種目、78名のエントリーで競技を実施します。また、台湾選手団が6名来られますので、送迎車(10名乗り)を準備していただいています。
- 全日本サーフ創立55周年記念行事について  
2020年に迎える創立55周年記念行事は、祝賀会、記念誌の発行を計画しています。記念誌については有料とせず、通常の会報(投げ釣り)を増ページで発行します。また、記念釣大会も開催する予定で、開催月は9月に決まりました。詳しい内容については、今後審議してゆきますが、案としては、土曜日の午後0時より自由出漁とし、日曜日の午後0時～1時に各会場にて審査。開催場所は全国の各会場で、参加費は1,500円。対象魚は、全日本対象魚1匹のSランク割ポイントとなっています。以上が案の内容です。  
皆さんから要望があれば今後の連盟会議で提案したいので、ご意見をお寄せください。
- 各大会のメーカー協賛について  
大阪協会では、オープン大会のみメーカーに協賛をお願いしていますが、連盟では、連盟主催の全ての大会について協賛をお願いしています。連盟と各協会の大会が重なることが多くあり、メーカーも全ての大会への協賛は渋っており、今後、連盟からの協賛依頼は、東西100人会、全日本キス、全日本カレイ、オープンSC大会の4大会に限って協賛依頼をすることになりました。従いまして、クラブ対抗キスには協賛を依頼しないこととなりますので、ご了承いただきたいと思ひます。
- 第110回全日本キス投げ釣り選手権大会結果報告 (事務局)
  - 結果は、本日配布している、投げ釣りに掲載しておりますので、参照をお願いいたします。
  - 少し早いのですが、全日本カレイの会場申請の要請が届いております。締切が8月初旬ですので、本日決めたいと思っております。例年ですと大阪協会からの会場申請は行っておりません。特に希望が無いようであれば、無しで報告を行いたいと思ひます。(=無し=) 会場申請は無しでP Jに報告いたします。
- 第12回協会クラブ混合キス結果報告 (キス段位制担当 伊達)
  - 当日は天候が悪く、予定をしておりました葛野海岸から、急遽、浜詰海岸に釣場を変更し開催いたしました。海水浴客も殆ど無く、問題なく競技を開催することができました。詳しい結果は、協会HPに掲載しておりますので、参照をお願いいたします。また、個人戦5位までの入賞者の方は、来年の100人会への出場権が与えられますので、よろしくお祈りいたします。
- 協会夏季SC通信大会結果報告 (小山 SC部長)
  - 7月21日、和歌山マリナーシティで開催いたしました。梅雨明け直前で、当日は雨は上がりましたが、風が時折吹く中での開催となりました。悪コンディションではありましたが、参加の皆さんのご協力で無事に開催することができました。各種目の成績につきましては、協会HPに掲載しておりますので参照をお願いいたします。
- 協会事故防止講習会について (高津 事故防止部長 )
  - 8月4日(日) 9時30分受付、10時より講習会を開催いたします。本日、申込を受け、現在25クラブ82名の申込を受けております。出席者名簿を提出していただいておりますが、当日参加も結構ですので、多くの方の参加をお願いいたします。
- その他
  - 大物名人戦について (湯浅 大物部長)  
要項案ができましたので、8月理事会にてご案内します。各ダービーの結果につきましても、メールにて配信しております。また、協会HPにも掲載しております。
  - 東西投げ釣り100人会の結果報告について (池田 協会長)  
釣果はあまり良くなく、1位が同匹数で5名となり、抽選で大阪Aの本屋敷さんが2位に入賞、11位も同匹数が10名で大阪Aの沢田さんが入賞。21位にアワジFの小山さん、大阪Sの杉本さん入賞しました。

以上